

経営動向

前月に引き続き上向き傾向
3月実績調査結果より

全業種での推移 [調査票回収 875 企業 (有効回収率 58.8%)]

【生産・売上】 増加したという企業は 11.8% と、前月調査の 9.3% から 2.5 割上回り、減少したとする企業は 44.8% と前月調査の 48.1% を 3.3 割下回ったことから指標は上向いた。

【収益】 増加したという企業は 8.1% と、前月調査の 5.8% から 2.3 割上回り、減少したとする企業は 50.9% と前月調査の 51.4% を 0.5 割下回ったことから、指標は上向いた。

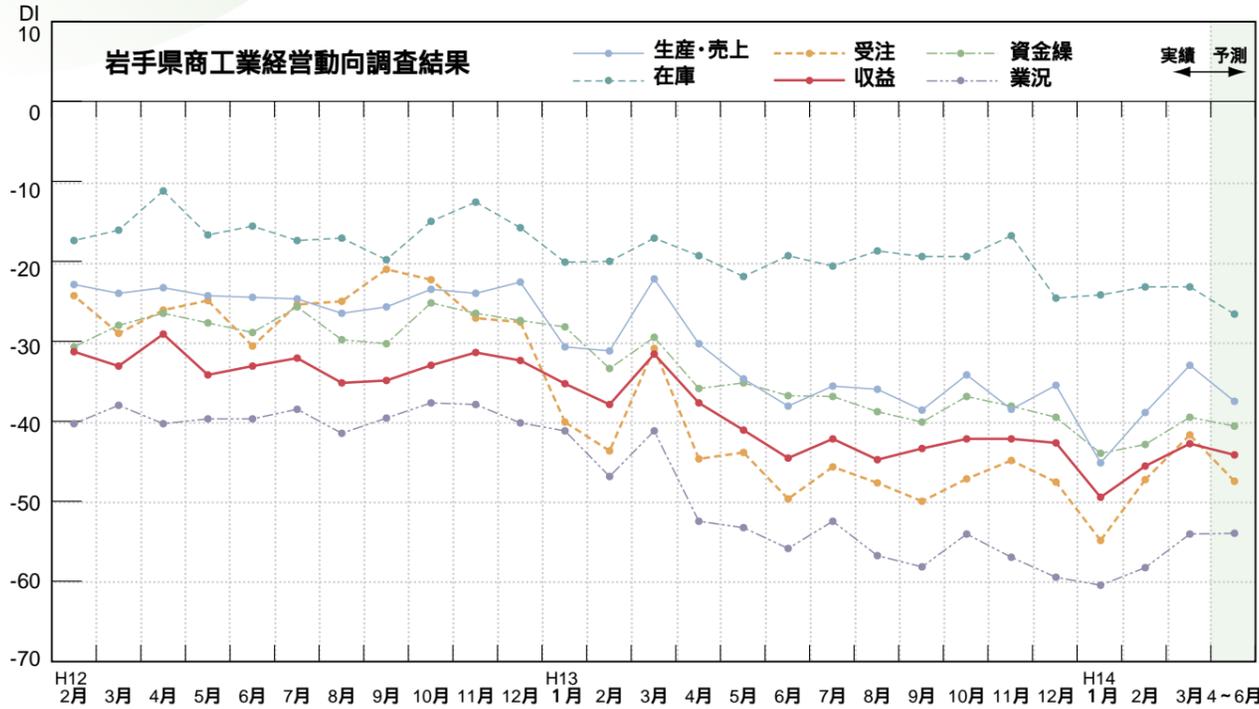
【資金繰り】 好転したという企業は 5.2% と、前月調査の 3.1% から 2.1 割上回り、悪化したと回答した企業は 44.8% と前月調査の 45.9% を 1.1 割下回ったことから、指標は上向いた。

【14年4月～6月の予測】 生産・売上が前年同月より増加すると予測している企業は 9.4% と、当月実績を 2.4 割下回っている。減少すると予測している企業は 46.9% と当月実績を 2.1 割上回っており、予測どおりならば指標は下向きになる。

収益は増加 6.3% (当月実績比 1.8 割低下) 減少 50.5% (同 0.4 割低下) となっており、予測どおりならば指標はほぼ横ばいとなる。

資金繰りは好転 4.8% (当月実績比 0.4 割低下) 悪化 45.4% (同 0.6 割上昇) となっており、予測どおりならば指標はほぼ横ばいとなる。

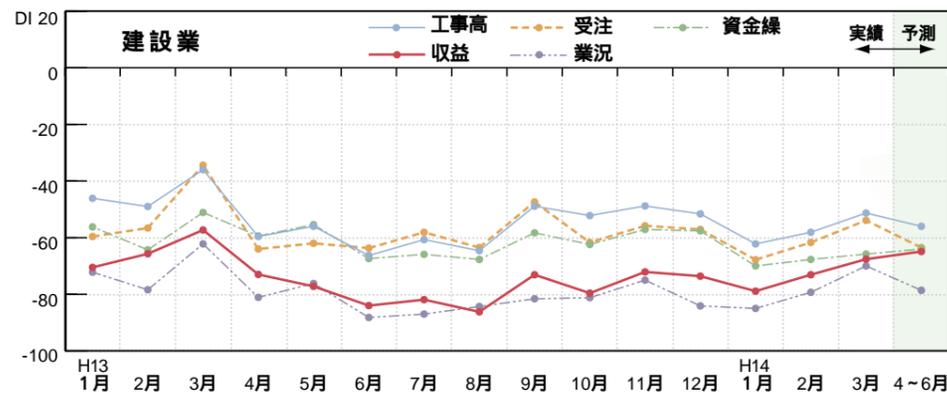
この調査結果はDI値で表しています。DI値とは増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差引いた指数です。(増減は前年同月比)



業種別経営動向 建設業

建設業全体では、工事高が前年同月より増加したとする企業は 9.2% と前月調査の 9.7% を 0.5 ポイント下回り、減少したとする企業は 60.5% と前月調査の 67.7% を 7.2 ポイント下回ったことから、指標は上向いた。

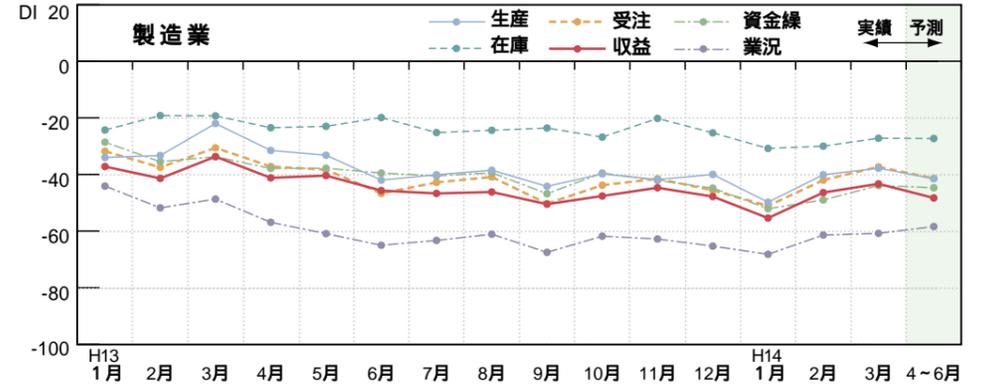
また、収益は増加 6.8% (前月調査 5.4%)、減少 74.3% (同 78.5%) で指標は上向いた。



業種別経営動向 製造業

製造業全体では、生産が前年同月より増加したとする企業は 13.8% と前月調査の 11.5% を 2.3 ポイント上回り、減少したとする企業は 51.6% と前月調査の 51.5% を 0.1 ポイント上回ったことから、指標は上向いた。

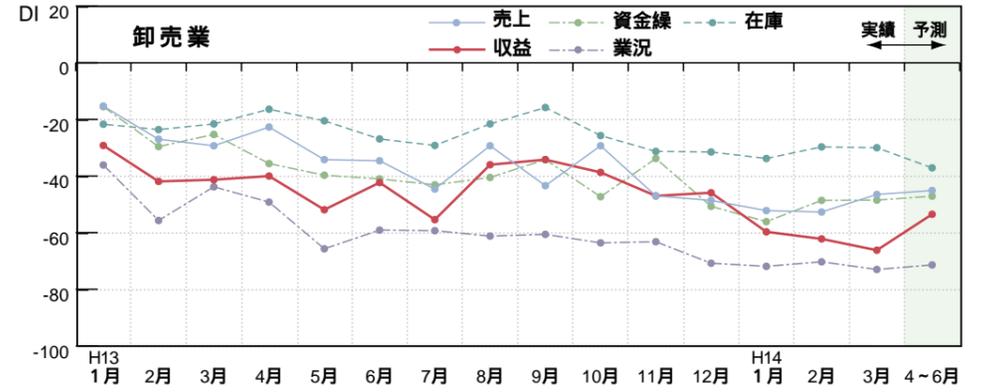
また、収益は増加 11.0% (前月調査 9.1%)、減少 54.3% (同 55.5%) で指標は上向いた。



業種別経営動向 卸売業

卸売業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は 8.5% と前月調査の 10.8% を 2.3 ポイント下回り、減少したとする企業は 54.9% と前月調査の 63.5% を 8.6 ポイント下回ったことから、指標は上向いた。

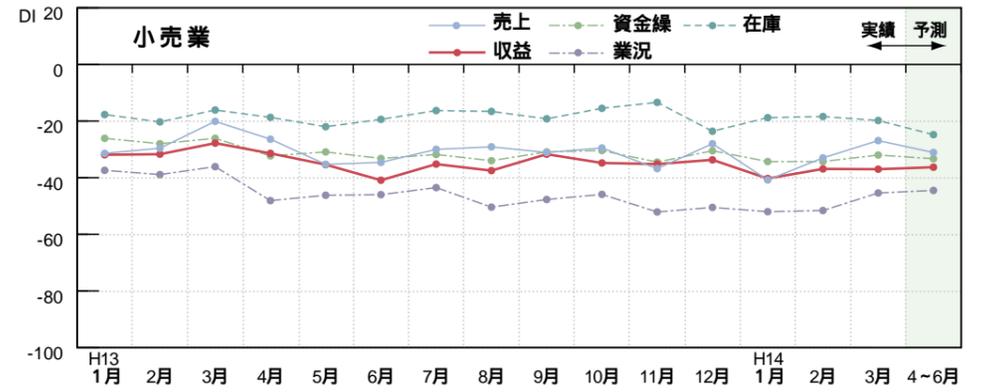
また、収益は増加 2.8% (前月調査 5.4%)、減少 69.0% (同 67.6%) で指標は下向いた。



業種別経営動向 小売業

小売業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は 10.4% と前月調査の 8.0% を 2.4 ポイント上回り、減少したとする企業は 37.3% と前月調査の 40.9% を 3.6 ポイント下回ったことから、指標は上向いた。

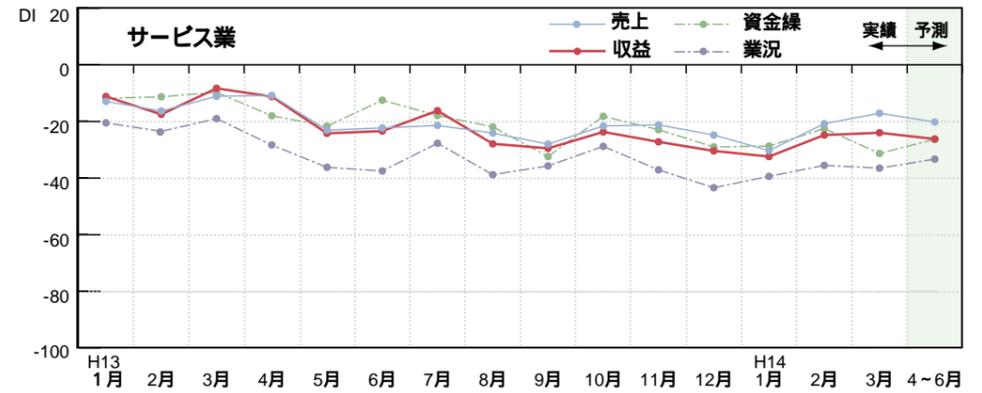
また、収益は増加 5.4% (前月調査 3.7%)、減少 42.5% (同 40.6%) で指標は横ばいになった。



業種別経営動向 サービス業

サービス業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は 14.3% と前月調査の 8.5% を 5.8 ポイント上回り、減少したとする企業は 31.4% と前月調査の 29.2% を 2.2 ポイント上回ったことから、指標は上向いた。

また、収益は増加 10.6% (前月調査 5.7%)、減少 34.6% (同 30.5%) で指標は横ばいになった。



注1 調査時点は原則として各月末現在である。
注2 3月までは実績値で4～6月は予測値である。
注3 「業況」とは、各企業が同種産業の状態を判断したものである。

お問い合わせ先 情報研修課 TEL 019-621-5389 FAX 019-621-5481
URL <http://www.joho-iwate.or.jp/sangyo/> E-mail joho@joho-iwate.or.jp